

特集

- ・企業誘致の現状について
〈株式会社KUWAHARA & 株式会社デイリー
ソウル中頓別〉

広報

なかとんべ

No.755

2022 11 November

○醸造用ぶどう実証栽培は場見学会の様子
醸造用ぶどう実証栽培は場見学会の詳細は、P5「まちの話題」を
ご覧ください。

小さな中頓別の
しあわせをデザインする



企業誘致の現状について

〈株式会社 KUWAHARA & 株式会社デイリースウル 中頓別〉

太古のチカラを新しいフィールドへ。

天然貝化石
貝いき
KAI-RIKI

株式
会社

KUWAHARA

Tel:01634-8-7250

写真：株式会社 KUWAHARA

企業誘致とは？

企業誘致とは、新たな雇用や
税収を増やすなど地域経済の活
性化を目的に企業を町内に増や
していく試みのことです。例え
ば、地域の中にある農業や観光
などの産業基盤をどの様に開発
していくのかに取り組む企業の
進出や新型コロナウイルス感染
症の影響により、本社機能を地
方へ移すなどテレワークやワー
ケーションの推進を図る企業も

中頓別町では、平成2年に「中
頓別町企業立地促進条例」を定め、
企業立地や地場産業の振興を促進
してきました。この制度に基づき、
平成30年度に株式会社
KUWAHARA、令和元年度
に株式会社デイリースウル中頓別
へ支援を行っています。

今月号では、株式会社
KUWAHARA 代表取締役
桑原 守孝さん、株式会社デイ
リースウル中頓別 代表取締役
石井 進さんへそれぞれ、お話を
うかがい、どのような事業に取り組
んでいるのかなどを紹介します。

あります。

中頓別町においても「中頓別
町企業立地促進条例」として、
企業誘致に関係する条例を平成
2年に定め、支援を図ってきて
います。具体的な内容としては、
工場や試験研究施設、観光事業
施設、その他、中頓別町の産業
振興に貢献される施設として、
新設されるものが対象として定
められています。条件として、
新設するための投資額や公害を
防止するための措置を適切に講
じられているか、新設に伴う常
用雇用者数が規定を満たしてい
るかなど様々な面から条件が決
まっています。このような条件の
下、助成の決定を受けると固定
資産税額を限度とする補助、新
設する工事費用の支援を行った
り、雇用奨励金として、1年を
超えて常時雇用されている方1
人につき、12万円を2年間支援
するなど進出企業を支援してい
ます。

企業誘致するメリット

「中頓別町企業立地促進条例」



写真:ドリームジャンボファーム(株式会社デイリーソウル中頓別搾乳部門)

を定めるなどして、企業誘致をするメリットはどこにあるのでしょうか。中頓別町にとって、税収が増えたり、人口が増えるなど直接的な利点が考えられますが、その他にも、事業所の設備投資が生まれ、町内の建設事業者への発注が増えることなどが見込まれます。また、中頓別町内での雇用場所の増加につながり、Ｕターン・Ｉターン就職にもつながると考えられます。この様に企業誘致を図ることで、中頓別町内の経済を活性化させ、建設業者や飲食店など多くの事業所へ、新たな需要を生む可能性が出てきます。さらに、新たな雇用が生まれることで、従業員の移住なども考えられ、人口減少対策につながります。

中頓別町での企業誘致

中頓別町では、平成30年度に、株式会社KUWAHARA、令和元年度には、株式会社デイリーソウル中頓別へ支援を図りました。それぞれの事業所をご紹介します。

□ Ｕターンとは？

Ｕターンとは、地方出身者が都市部へ移住したあとで、再び地方へ移住することです。一般的に多いのは、地方出身者が大学生として都市部に移住し、就職を機に地元に戻るパターンのことです。

□ Ｉターンとは？

Ｉターンとは、一般的に都市部から地方への移住を意味しますが、反対に地方から都市部への移住もＩターンと言うことがあります。元々都市部に住んでいた人が、転勤や転職などの理由で地方へ移住するというのが典型的な例です。地方では、自然豊かで健康的であることや通勤時間が減ること、都会と比べ、保育園や幼稚園に預けやすく子育てしやすいこと、生活費が安いこと、食べ物が新鮮で美味しいことなどのメリットがあります。



写真：株式会社 KUWAHARA 代表取締役 桑原 守孝 氏

株式会社 KUWAHARA の取り組み

株式会社 KUWAHARA は、平成 26 年、中頓別鍾乳洞入口付近の鉱山、平成 29 年には、旧中頓別農業高校の体育館を取得し、工場の設置に向け改修・操業準備を進め、同年 12 月に町民説明会を実施し、加工時の騒音・粉塵について、適切な対策を講じることで 500m 圏内での生活でも支障がないことが示され、町民からの理解も得られています。

平成 30 年 7 月から操業を開始し、貝化石のミネラル分を含んだ商品の生産、販売を開始しました。この成分を含んだ商品は、全国的にも少なく、中頓別町で採れる貝化石が肥料・飼料などへの加工に適していることを調べ、製品加工の資材としています。販売元となる富桑工業株式会社(富良野市)は、貝化石を用いた製造・販売実績があり、株式会社 KUWAHARA が製造元となり、販売元と連携し、貝化石を利用した飼料・肥料の生産、

販売を行っています。令和 3 年度の総生産量は、およそ 107 t でした。また、採掘場の埋蔵量はおよそ 25 万 3 千 t であるとの調査結果も出ています。

貝化石を使った商品の開発

株式会社 KUWAHARA は、中頓別町から採掘される貝化石の利活用を進め、家畜用飼料や特殊肥料だけではなく、新たな商品開発も行っています。具体的には、有機入浴料や化粧品などがあります。家畜用飼料は、乳用牛へ与えることで搾乳率や搾卵率などの向上が見込まれます。特殊肥料は、土の自浄作用を高めることが見込まれています。化粧品としては、肌サイエンズに取り組む北海道科学大学薬学部 若命浩二准教授の技術協力により、研究され、「JIBUN SALON」で、化粧水や化粧落とし、保湿ジェルへ中頓別産の貝化石エキスを配合され、商品化されました。この 3 種類の化粧品は、オンラインショップで販売されています。



家畜用飼料



特殊肥料



「JIBUN SALON」 化粧水・化粧落とし・保湿ジェル



有機入浴料

商品の販売について

す。その他、新たな商品開発としては、漆喰用壁材があります。

家畜用飼料、特殊肥料、有機入浴料は、上駒地区にある工場内で販売を行っていますが、化粧水や化粧落とし、保湿ジェルについては、オンラインショップ「JIBUN SALON」などでの販売となりますので、ご注意ください。

今後の展望について

今後は、中頓別町での提供はもちろんのこと、家畜用飼料や特殊肥料、有機入浴料をメインに中頓別町産の貝化石を売り出していくことを進めていきます。また、化粧品にも貝化石が利用されていますが、そのほとんどが海外産であることから、国内産の貝化石を利用した化粧品開発として、貝化石を微粉末化する設備も導入しており、化粧品への活用や漆喰用壁材などの新たな可能性を試行しながら、商品展開を行っていきます。

□ 貝化石とは？

数千万年前の海中に生息していた貝類を中心とした魚類・珊瑚・甲殻類・海藻類などが厚い層となって堆積し、地殻変動で隆起、腐植、化石化したものです。成分は、カルシウム（石灰）が主で、リン酸やマグネシウムといった、ミネラルがバランス良く含まれています。中頓別町で採れる貝化石は、およそ 1000 万年前、中頓別町が海だった時に生息していたホタテ貝やフジツボなどが堆積した地層に多く含まれており、その年代に堆積した層を「中頓別層」といいます。「中頓別層」は中頓別町の地層の中では最も新しい年代のもので、中頓別鍾乳洞や軍艦岩も「中頓別層」の化石が含まれた石灰岩で出来ています。中頓別産貝化石は、栄養価が高いため、飼料としては肉質向上、肥料としては、牧草の成長促進などが見込まれます。一般家庭でも、菜園の肥料として使うことができます。



写真：株式会社デリーソウル中頓別 代表取締役 石井 進 氏

株式会社デリーソウル中頓別の取り組み

株式会社デリーソウル中頓別は、現在、9軒の農家さんが構成員となって、出資、運営を行っています。平成31年4月からは、デリーソウル中頓別の搾乳部門として、ドリームジャンボファームの操業を開始しています。

デリーソウル中頓別では、365日、構成農家さんへ、営業をしており、年間でおよそ1.2万tの牧草や0.2万tのデントコーンを生産しています。牧草地などの面積は、およそ500町になります。これらをバンカーサイロで配合し、TMRという飼料を生産しています。また、牧草も生産しており、これらを組合員へ販売、運搬を行っています。

搾乳部門であるドリームジャンボファームでは、家畜飼養管理施設として、フリーストール牛舎や搾乳ロボット、バルククーラー、自動給餌機の整備を行っています。また、家畜ふん

尿処理施設として、スラリーストアを整備しています。また、独自で、経産牛240頭、育成牛130頭飼っており、全体では、およそ370頭の牛を飼育しています。生まれてから2年ぐらい経たないと乳を搾れないため、安定した頭数、生産乳量を確保していくため、月20頭ほど生ませています。さらに、生産乳量は、1日に6tとなっており、東宗谷農業協同組合へ生乳を卸しています。生乳以外にも、豊富町の市場へ肉牛として、雄牛も卸しています。

ドリームジャンボファームの役割

ドリームジャンボファームでは、朝5時から14時からのそれぞれ、4時間程度、牛舎の中の清掃といった、牛の世話を行っています。現在、従業員も募集しており、新規就農を望まれる方たちの受け入れ先として、最適な事業所の1つとなっています。実際に、今年はお問い合わせも多く、2、3人ほど



自動給餌機



ドリームジャンボファーム内



採草地



搾乳ロボット

これから施設見学に来る予定となっています。

今後の展望について

今後について、株式会社デイリーソウル中頓別では、10月から配送を行う従業員を確保し、安定した運営を行えるように経営を行っています。また、ドリームジャンボファームでは、現在の経営規模を維持、拡大することを目指しています。具体的には、現在のおよそ2倍である、500頭まで増やしていくことを目指します。さらに、町内の酪農業者の構成員を増やしていくことも目指します。

一方で、従業員の確保が課題となっていますが、新規就農希望者の受け入れ窓口となれるように安定した経営の実施や大規模酪農業の維持を通じて、酪農業の後継者の問題にも取り組んで行きたいと話されました。このために、町内にアパートの1室を借りており、住居の確保についても取り組んでいることがわかりました。

□ バンカーサイロとは？

傾斜面や平地に設けた箱型のサイロです。フレーク状になった牧草やデントコーンを運び、上からビニールシート、タイヤなどを被せ発酵させることで大量の飼料などを作り、保管できます。

□ フリーストール牛舎とは？

牛が自由に歩き回れるスペースのある牛舎で、牛のベッドが1頭ごとに仕切られている牛舎のことです。

□ スラリーストアとは？

牧草地にある大きなプールのような外観で、主にふん尿を貯え、発酵させて肥料とします。